INTEGRATED TYPE HVAC SYSTEM FOR AUTOMOBILE

Also published as:

Publication number: JP2000238523 (A)

Publication date:

2000-09-05

Inventor(s):

AHN KENNETH K; RICHARDSON MARK A +

Applicant(s):

FORD MOTOR CO +

Classification: - International:

B60H1/00; B60H1/00; (IPC1-7): B60H1/00

- European:

B60H1/00A2A

Application number: JP20000040668 20000218 Priority number(s): US19990252948 19990218

GB2346962 (A)

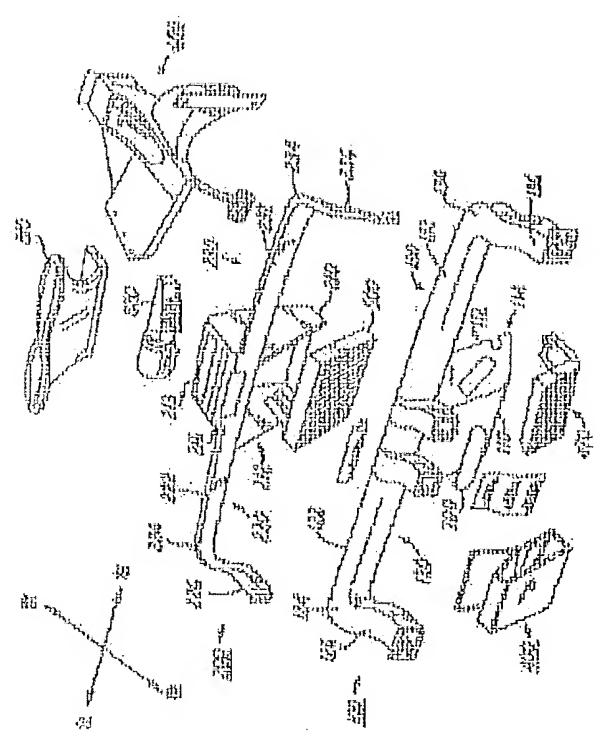
GB2346962 (B) US6186885 (B1)

园 DE10004751 (A1)

图 DE10004751 (B4)

Abstract of JP 2000238523 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a singular system for automobile having functions obtained by simplifying the system comprising an independent HVAC(heating, ventilating and air-conditioning) device, steering column support, and a crossbar beam. SOLUTION: An integrated type HVAC system for automobile has a front and rear shells 110, 210 to join each other. Both shells 110, 210 have joint portions 122, 222, 132, 232, respectively, to join with right and left duct arms 220, 230 for supplying conditioned air. The shells to engage each other define a central enclosure in which a drop-in heater core module 400 can be operatably arranged.



Data supplied from the espacenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-238523 (P2000-238523A)

(43)公開日 平成12年9月5日(2000.9.5)

(51) Int.Cl.⁷

B60H 1/00

識別記号

102

FI

テーマコード(参考)

B 6 0 H 1/00

102A102R

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全8 頁)

(21)出廢番号

特願2000-40668(P2000-40668)

(22)出願日

平成12年2月18日(2000, 2, 18)

(31)優先権主張番号 09/252948

(32)優先日

平成11年2月18日(1999.2.18)

(33)優先権主張国

米国(US)

(71)出願人 590002987

フォード・モーター・カンパニー

アメリカ合衆国、ミシガン州 48121、シ

ディ・オブ・ディアボーン, ジ・アメリカ

ンロード

(72)発明者 ケネス ケー、アーン

アメリカ合衆国 ミシガン州 48152, リ

ヴォニア クラリタ 27630

(72) 発明者 マーク エー, リチャードソン

アメリカ合衆国 ミシガン州 48187, カ

ントン ブランディワン 43945

(74)代理人 100077931

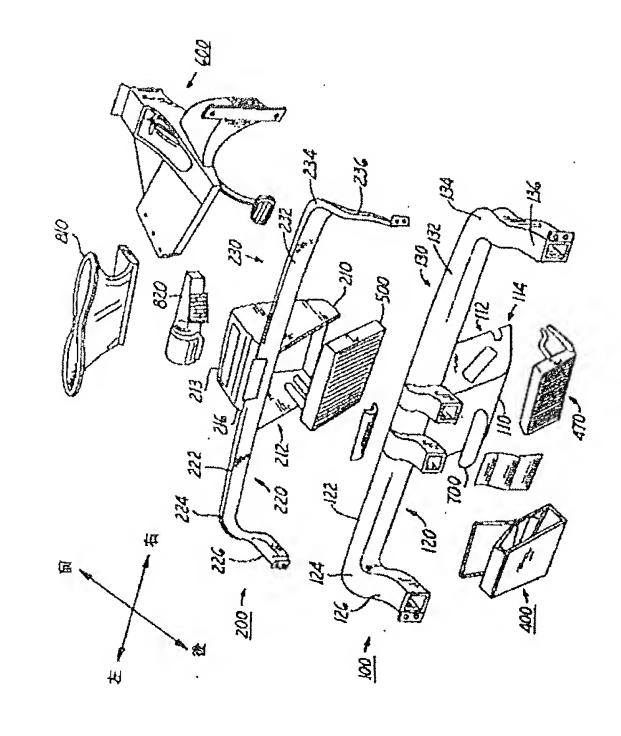
弁理士 前田 弘 (外4名)

(54) 【発明の名称】 自動車用一体型HVACシステム

(57)【要約】

【課題】 従来技術の、独立したHVAC、ステアリン グ・コラム支持部及びクロスバー・ビームからなるシス テムを単純にしかつ改良しながら、それにより得られる 機能を有する単一の自動車用システムを提供する。

【解決手段】 自動車用一体型HVACシステムが、互 いに接合する前方及び後方シェル110/210を持ち、それ ぞれが調整空気を供給する左右のダクト・アーム220/23 0の接合部分122/222/132/232をそれぞれ持つ。互いに噛 合うシェルが、その中にドロップイン・ヒーターコア・ モジュール400が作動可能に配置され得る中央エンクロ ージャーを規定する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 前向き及び後向きの方向並びに左及び右の横断外向き方向を持つ自動車用一体型HVACシステムであって、該システムが、

- (a) (1) その中に規定される前向き開口を有する5面箱 の形状を概略持ち、そこの底壁又は後壁に規定されるフ ロア出口を更に有する、後方エンクロージャー、
- (2)略U字状断面を持ち、上記後方エンクロージャーより外向きで左向きに延びその第1左終端部において第2 後方延長部へと変化する第1横断部を有する、略上字状 10 の左延長チャネル、及び
- (3)略U字状断面を持ち、上記後方エンクロージャーより外向きで右向きに延びその第1右終端部において第4後方延長部へと変化する第3横断部を有する、略L字状の右延長チャネル、を有し、
- (4)上記左及び右延長チャネルの略U字状断面が、上記第1及び第3横断部について車両の前に向けて開いており、上記第2及び第4後方延長部についてそれぞれ左及び右の外向きに開いている、

成形後方シェル、及び

- (b) (1)その中に規定される後向き開口を有する5面箱の形状を持ち、上壁又は前壁に規定されるブロワー入口、上壁に規定されるデフロスター出口及び前方エンクロージャー内に作動可能に配置されるエバポレーター・コアを更に含む、前方エンクロージャー、
- (2)該前方エンクロージャーより外側で左側に延び、そ この第2左終端部において第6後方延長部へと変化する 第5横断部を有する略L字状の左延長垂直壁、及び
- (3)上記前方エンクロージャーより外側で右側に延び、 そこの第2右終端部において第8後方延長部へと変化す 30 る第7横断部を有する略L字状の右延長垂直壁を、有する成形前方シェル、を有し、
- (c) (1)上記前方及び後方エンクロージャーが、その内部に中央内部空間を持つ中央エンクロージャーを形成し、
- (2)上記左チャネル及び左垂直壁が、その内部に上記中央内部空間と流体連通状態にある左内部空間を持つ左ダクトを形成し、そして
- (3)上記右チャネル及び右垂直壁が、その内部に上記中 央内部空間と流体連通状態にある右内部空間を持つ右ダ クトを形成する様に、

上記前方及び後方シェルが接合自在で取り外し自在に相互に取付けられている、自動車用一体型HVACシステム。

【請求項2】 (d) (1) 上壁、底壁、前壁、後壁、左壁及び右壁を持ち、上記前壁の下方領域に配置された人口ポート及び、上記上壁と前壁との間に配置された出口ポートを持つ、略箱状のモジュール・エンクロージャー、(2)上記前壁の最上縁に枢動自在に取付けられ、上記上壁の最前縁に対し遮断して上記出口ポートを密閉状態で 50

覆う全閉位置と全開位置との間で無段階に位置すること が可能である、ブレンド・ドア、及び

- (3)上記モジュール・エンクロージャー内に作動可能に配置されたヒーター・コアを、有するヒーターコア・モジュールを、更に有し、
- (e) 上記ヒーターコア・モジュールが上記中央エンクロージャー内に配置され、上記ブレンド・ドアが上記全開位置にある時に、
- (1)上記ブレンド・ドアが、上記前方エンクロージャーの、上内面、左内面及び右内面から内向きに延びるシール・フランジに対向してシール状態で遮断され、そして(2)上記エバポレーター・コアを通り抜ける空気流が、上記入口ポートのみを通り、次に上記ヒーター・コアを通り、そして上記出口ポートを通る様に、上記前方壁及び上記ブレンド・ドアが上記エバポレーター・コアを遮断する様に、

上記前壁及び後壁がそれぞれ前方及び後方を向いている、請求項1による、一体型HVACシステム。 【発明の詳細な説明】

20 [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、概略的には、自動車用の、暖房、換気及び空調(heating ventilation and air conditioning略してIVAC)システムに関し、より具体的には、自動車用の一体型モジュラーHVACシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】図1は、殆どの自動車に現在用いられている、一般的なHVACシステム、ステアリング・コラム支持組立体及びクロスバー・ビームを、示す。その様な公知のシステムに詳しい者であれば判る様に、これらのシステムは、相互に組立てられなければならない独立した多様な(そして時に重複した)部品を含み、そのことが、システムを、高価で、組立が難しいなどの問題点を持つものとしている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】それで、従来技術の設計案を単純にしそして改良しながら、独立したHVAC、ステアリング・コラム支持部及びクロスバー・ビームからなるシステムにより得られる機能を提供する単一の自動車用システムを提供することが、望ましい。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明は、その中を通り 調和された空気を輸送する左右のダクト・アームの接合 部をそれぞれが持ち、互いに接合する前方及び後方のシェルを持つ、自動車用一体型HVACシステムを提供することにより、従来技術の取組みの問題点を解消する。 互いに接合するシェルは、その中にドロップイン・ヒーターコアが作動可能に配置され得る中央エンクロージャーを規定する。

50 **[**0005]

【発明の効果】本発明のHVACシステムは、広い範囲の車に適合することが出来る汎用の前方/後方シェルを、特定の車型に適合するために特別設計し得るドロップイン・ヒーターコアと共に、提供する点で、優れている。与えられた車についての個別化は、その車に特別なドロップイン・ヒーターコア・モジュールを設計し、その様なモジュールを汎用の前方/後方シェルに組込むことにより、なされ得る。

【0006】本発明の一体型HVACシステムは、左右の向きがない。つまり、左ハンドル又は右ハンドルの車 10 両のいずれも用いることが出来るということが、もう一つの効果である。

【0007】 これらのものなどの、目的、構成そして効果は、図面、詳細な説明そして請求項より、明らかであるう。

[0008]

【発明の実施の形態】ここで図面を参照すると、図2乃至7は自動車用一体型HVACシステムを示している。 (HVACシステムの種々の要素に言及する一助とするために、前方及び後方の方向、そして左右の外向きの横断方向が図3の画面内に定義されていることに留意すべきである。)一体型HVACシステムは、その中を通り調和された空気を輸送する左右のダクト腕の接合部をそれぞれが持ち、互いに接合する前方及び後方のシェルを有する。互いに接合するシェルは、その中にドロップイン・ヒーターコアが作動可能に配置され得る中央エンクロージャーを規定する。

【0009】本発明の理解の一助とするために、ここで 用いられる全ての図示符号が、それらが表す要素と共 に、列挙される。

- 100 後方シェル
- 110 後方エンクロージャー
- 112 後方エンクロージャーの前向き開口
- 114 フロア吐出口
- 116 底壁
- 118 後壁
- 120 左チャネル
- 122 第 1 横断部
- 124 第1横断部の第1左終端部
- 126 第2後方延長部
- 130 右チャネル
- 132 第3橫断部
- 134 第3横断部の第1右終端部
- 136 第 4 後方延長部
- 200 前方シェル
- 210 前方エンクロージャー
- 212 前方エンクロージャーの後向き開口
- 213 ブロワー入口
- 214 上壁
- 215 前壁

- 216 デフロスター出口
- 217 シール・フランジ
- 220 左延長垂直壁
- 222 第 5 横断部
- 224 第5横断部の第2左終端部
- 226 第6後方延長部
- 230 右延長垂直壁
- 232 第6横断部
- 234 第7横断部の第2右終端部
- 0 236 第8後方延長部
 - 300 中央エンクロージャー
 - 315 中央内部空間
 - 320 左ダクト
 - 325 左内部空間
 - 330 右ダクト
 - 335 右内部空間
 - 400 ヒーターコア・モジュール
 - 410 モジュール・エンクロージャー
- 411 モジュール・エンクロージャーの上壁
- 412 モジュール・エンクロージャーの底壁
- 413 モジュール・エンクロージャーの前壁 414 モジュール・エンクロージャーの後壁
- 415 モジュール・エンクロージャーの左壁
- 416 モジュール・エンクロージャーの右壁
- 420 モジュール・エンクロージャーの入口ポート
- 430 モジュール・エンクロージャーの出口ポート
- 440 ブレンド・ドア
- 450 モード・ドア
- 460 デフロスター・ドア
- 30 470 ヒーターコア
 - 500 エバポレーター・コア
 - 600 一体型 (ワンピース) ステアリング・コラム支持 部
 - 700 制御パネル(モード、温度、ファン速度)
 - 810 デフロスター・ノズル
 - 820 ブロワー
 - 830 クロスバー・ビーム (従来技術)
 - 840 ステアリング・コラム支持組立体(従来技術)
 - 850 HVACシステム(従来技術)
- 40 【0010】後方シェル100は、(1)その中に規定される前向き開口112を有する5面箱の形状を概略持ち、そこの底壁又は後壁116/118に規定されるフロア出口114を更に有する、後方エンクロージャー110、(2)略U字状断面を持ち、後方エンクロージャーより外向きで左向きに延びその第1左終端124において第2後方延長部126へと変化する第1横断部122を有する、略L字状の左延長チャネル120、及び(3)略U字状断面を持ち、後方エンクロージャーより外向きで右向きに延びその第1右終端134において第4後方延長部136へと変化する第3横断部132を
- 50 有する、略 L字状の右延長チャネル130、を有する。左

及び右のチャネル120/130は、それらの略 U字状断面が 第1及び第3横断部122/132については車両の前に向い て開いており、第2及び第4後方延長部126/136につい てそれぞれ左及び右の外向きに開いている様に、配置さ れる。

【0011】前方シェル200は、(1)その中に規定される 後向き開口212を有する5面箱の形状を持ち、上壁又は 前壁214/215に規定されるブロワー入口213、上壁214に 規定されるデフロスター出口216及び前方エンクロージ ャー内に作動可能に配置されるエバポレーター・コア50 10 0を更に含む、前方エンクロージャー210、(2)前方エン クロージャーより外側で左側に延び、そこの第2左終端 224において第6後方延長部226へと変化する第5横断部 222を有する略し字状の左延長垂直壁220及び、(3)前方 エンクロージャーより外側で右側に延び、そこの第2右 終端234において第8後方延長部236へと変化する第7横 断部232を有する略L字状の右延長垂直壁230を、有す る。

【0012】図3及び7に示される様に、(1)前方及び 後方エンクロージャー210/220が、その内部に中央内部 空間315を持つ中央エンクロージャー315を形成し、(2) 左チャネル120及び左垂直壁220が、その内部に中央内部 空間315と流体連通状態にある左内部空間325を持つ左ダ クト320を形成し、そして(3) 右チャネル130及び右垂直 壁230が、その内部に中央内部空間315と流体連通状態に ある右内部空間335を持つ右ダクト330を形成する様に、 前方及び後方シェル200/100が、接合可能で取り外し自 在に相互に取付けられる様に成形されている。

【0013】上述の様に、一体型HVACシステムはハ ンドルの左右に関わらないものである。つまり、それは 30 左ハンドル若しくは右ハンドルのいずれの車両において 使用し得るものである。左又は右ハンドル特有の点は、 ワンピース・ステアリング・コラム組立体600の配置に ついてのみ存在し、例えば、組立体600は、ヨーロッパ 及びアジア向け(つまり右ハンドル)の乗用車につい て、HVAC中央エンクロージャーの右側に取付けられ ることがある。以前は存在していた部品を一体化するこ とにより、組立体600を、ワンピースとして、好ましく はマグネシウム又は他の適した材料より、成形すること が出来る。

【0014】 殆どの車両において、助手席側クロスカー ・ビーム830は、エアバッグ、それに取付けられる配線 及び時にインストルメント・パネル重量の小部分のみを 支持している。(ついでに言えば、クロスカー・ビーム には、車両の車体/フレームを強化又は堅固にする意図 は与えられていない) 本発明の一体型システムは、クロ スカー・ビームと同じ機能をする一体型助手席側ダクト を設けることにより、独立したクロスカー・ビームの必 要性を無くしている。

【0015】本発明の属する分野の当業者は、本発明の 50 230 右延長垂直壁

種々の改良を想到するであろう。例えば、電気配線の配 索/固定のために、左右のダクトに樋及び保持構造を成 形することも、望ましいであろう。また、デフロスター 出口を、後方シェルに一体に、前方シェルに一体に、若 しくは、前方シェルと後方シェルとの間に別個に、成形 しても良い。ことで特に述べられていない他の改良もま た、可能であり、本発明の範囲内である。本発明の範囲 を規定するのは、全ての均等物を含む、添付の請求項で ある。

【図面の簡単な説明】

【図1】従来技術によるHVAC/クロスカー・ビーム /ステアリング・コラム支持システムの前面図である。

【図2】従来技術によるHVACシステムの一部の一部 断面斜視図である。

【図3】本発明による一体型HVACシステムの分解斜 視図である。

【図4】本発明による一体型HVACシステムの分解側 視断面図である。

【図5】図4に示されたHVACシステムの組立状態で の断面図である。

【図6】本発明の好ましい実施例による一体型HVAC システムの、部分分解斜視図である。

【図7】本発明によるHVACシステムの組立状態での 斜視図である。

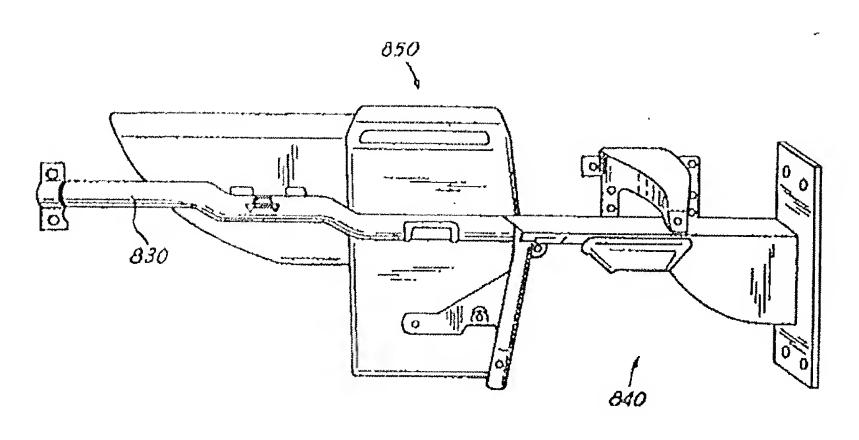
【符号の説明】

- 100 後方シェル
- 110 後方エンクロージャー
- 112 前向き開口
- 114 フロア出口
- 120 左チャネル
- 122 第 1 横断部
- 124 第1左終端部
- 126 第2後方延長部
- 130 右チャネル
- 132 第3横断部
- 134 第1右終端部
- 136 第 4 後方延長部
- 200 前方シェル
- 210 前方エンクロージャー
- 212 後向き開口
 - 213 ブロワー入口
 - 214 上壁
 - 215 前壁
 - 216 デフロスター出口
 - 217 シール・フランジ
 - 220 左延長垂直壁
 - 222 第 5 横断部
 - 224 第 2 左終端部
 - 226 第6後方延長部

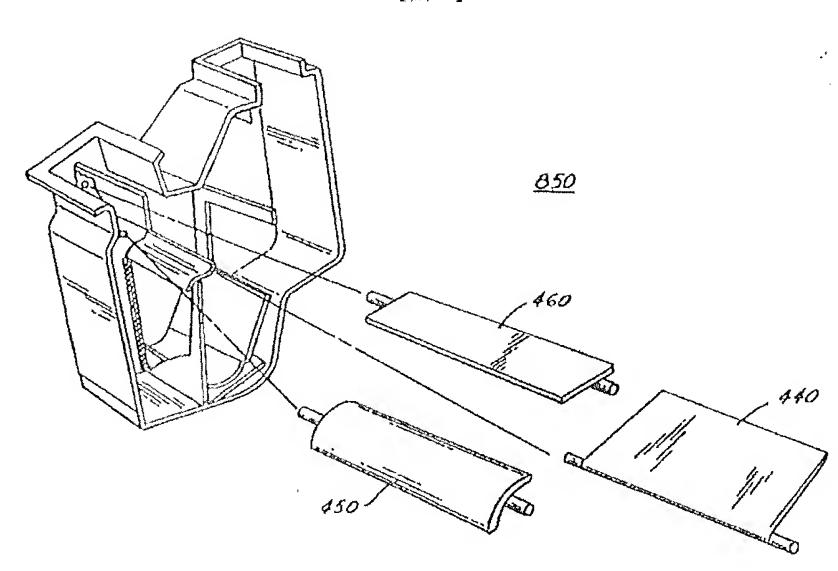
7

	· ·		
232	第6横断部	*411	上野
234	第2右終端部	412	底壁
236	第8後方延長部	413	前壁
300	中央エンクロージャー	414	後壁
315	中央内部空間	415	左壁
320	左ダクト	416	右壁
325 -	左内部空間	420	入口ポート
330	右ダクト	430	出口ポート
335	右内部空間	440	ブレンド・ドア
400	ヒーターコア・モジュール	10 470	ヒーターコア
410	モジュール・エンクロージャー	* 500	エバポレーター・コア

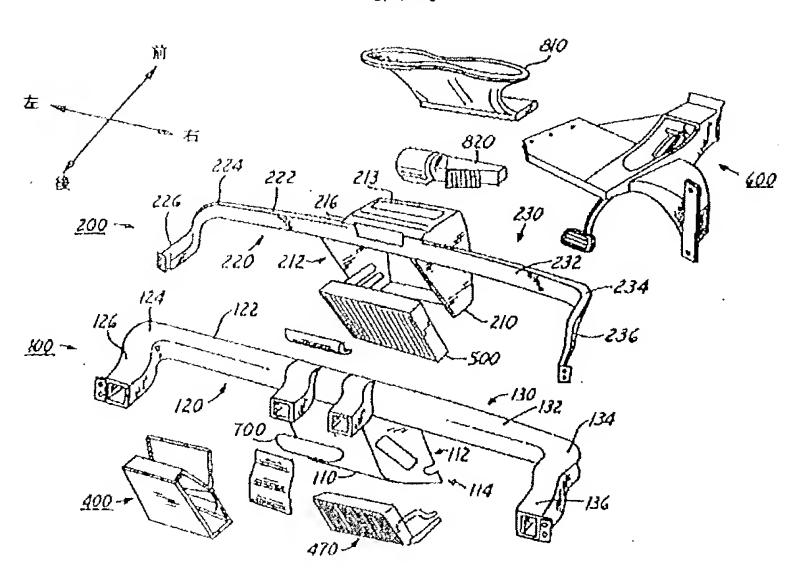
【図1】



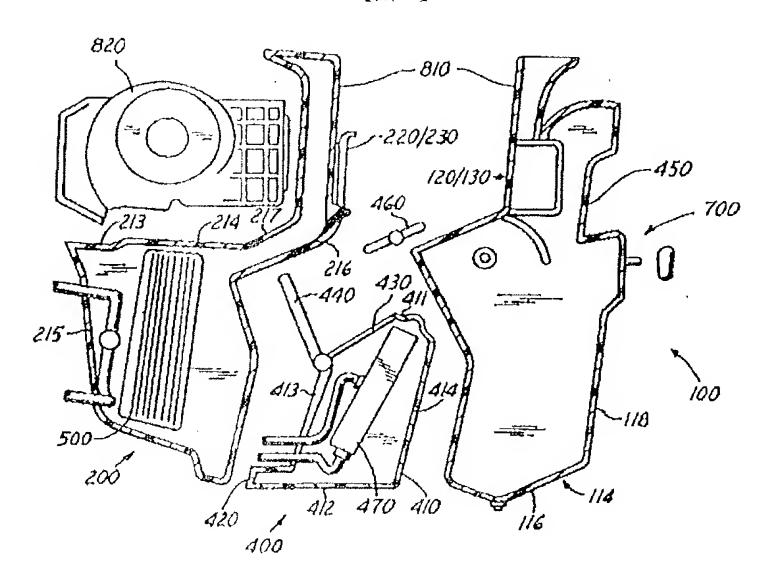
[図2]



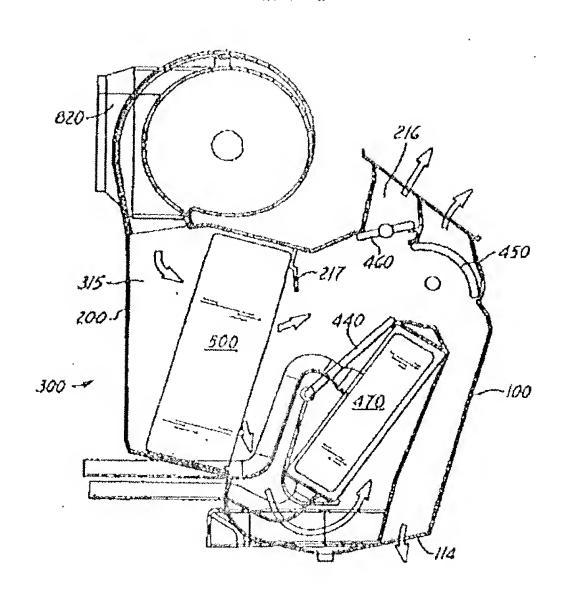




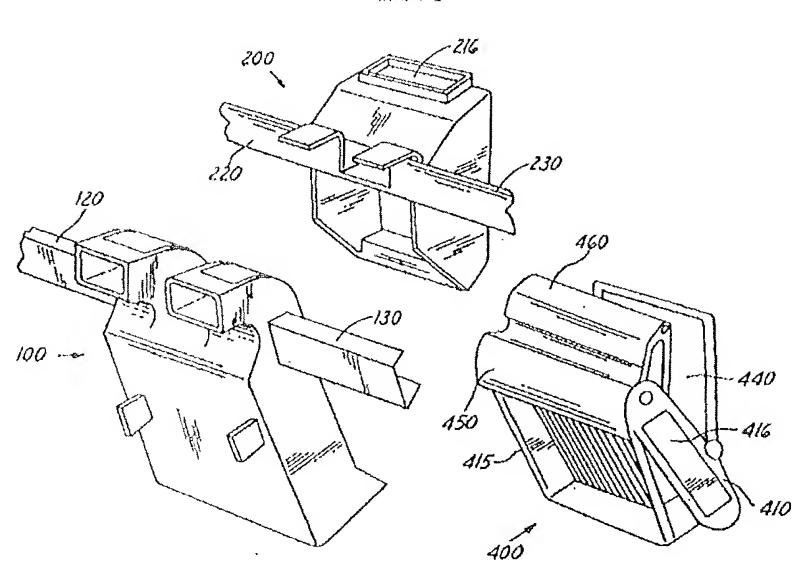
[図4]







【図6】



【図7】

